

令和5年度和歌山県学習到達度調査(小学校)結果概要

1 調査の概要

(1) 調査日 令和5年10月11日(水)

(2) 調査の目的

県内の小学校における児童の学力の定着状況をきめ細かく把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。また、学校における児童への学習指導の改善・充実に役立てる。

(3) 調査内容

①調査教科

第4学年は国語・算数、第5学年は国語・算数・理科

②調査を実施した学校, 児童

公立の小学校第4・5学年、義務教育学校前期課程第4・5学年、特別支援学校小学部第4・5学年

学校数	学年	児童数		
		国語	算数	理科
228校	第4学年	6,430人	6,437人	—
	第5学年	6,749人	6,755人	6,759人

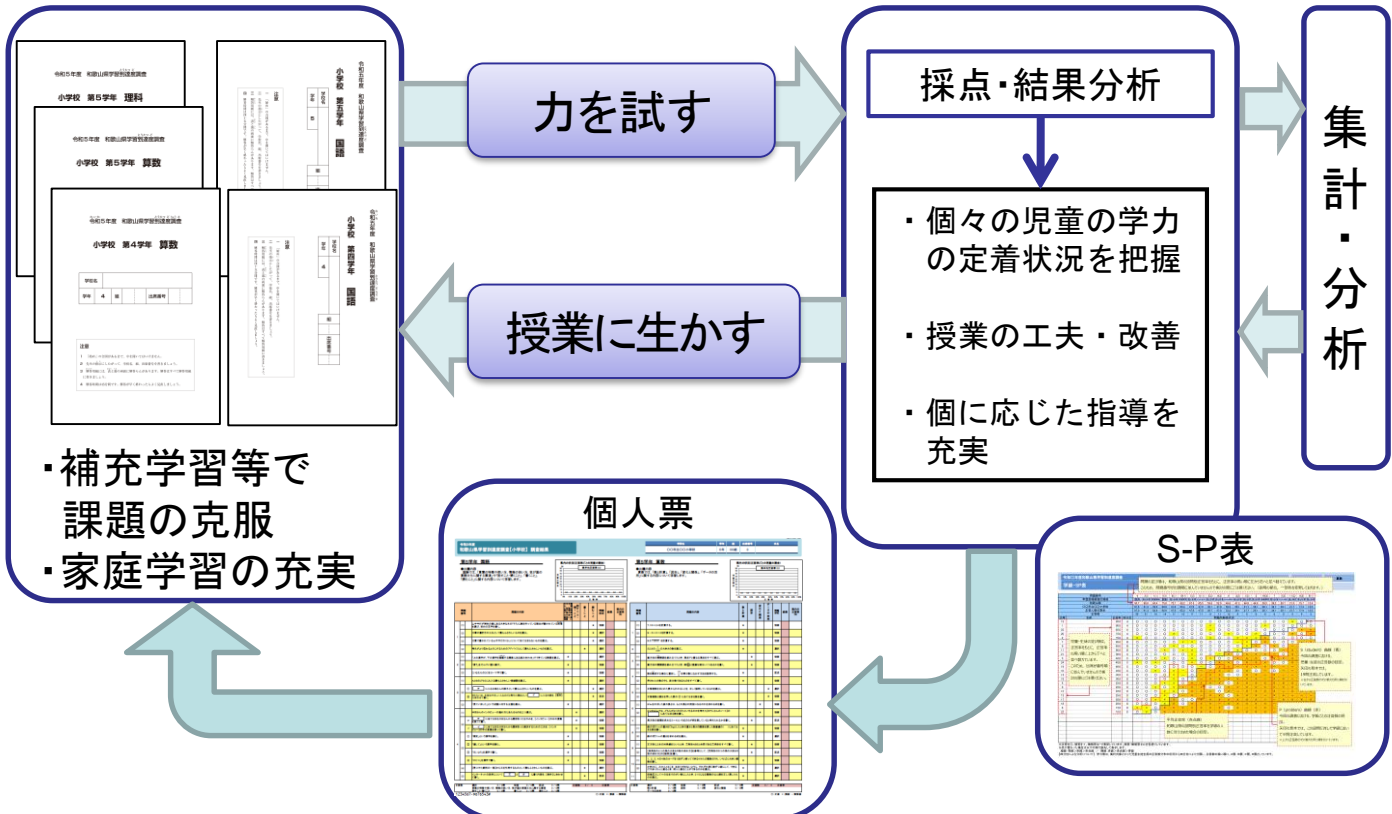
和歌山県学習到達度調査の意義

調査を生かして学力の定着！

児童

学校・教員

県教委



□比較的できている問題 ■課題のある問題

【第4学年】

□漢字を読むことはできている。

[①(1)①正答率 92.6% 無解答率 1.2%]

□相手を意識した表現に文を整えることはできている。

[③(1)正答率 87.0% 無解答率 3.5%] **問題例 p1**

■修飾と被修飾の関係を理解することに課題がある。

[①(4)正答率 29.2% 無解答率 1.1%]

■書く内容を明確にし、内容のまとまりで文章を構成することに課題がある。

[③(3)正答率 32.9% 無解答率 13.5%]

【第5学年】

□漢字を読むことはできている。

[①(1)②正答率 96.0% 無解答率 0.3%]

□話し手の目的に応じて、話の内容を適切に捉えることはできている。

[②(3)正答率 69.1% 無解答率 6.7%]

■文と文との接続の関係について理解することに課題がある。

[①(3)正答率 25.6% 無解答率 17.7%]

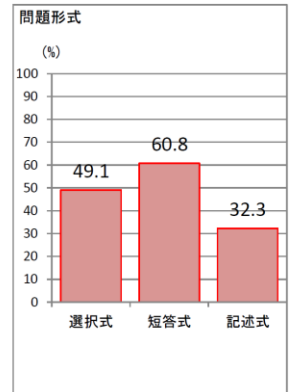
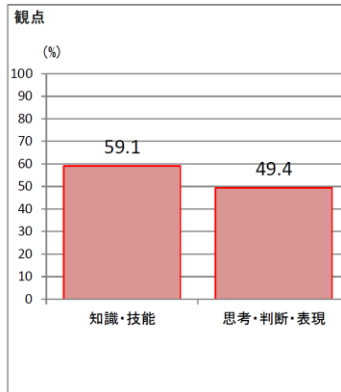
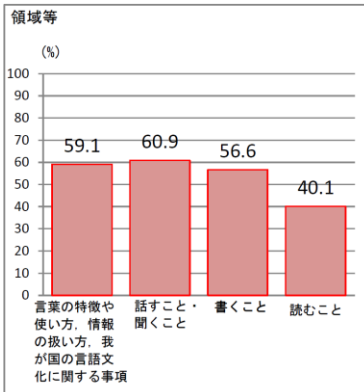
■書こうとしたことが明確になっているか、文章の感想を伝え合い、自分の文章のよさについて書くことに課題がある。

[⑤(3)正答率 26.4% 無解答率 26.3%] **問題例 p2**

正答率の比較

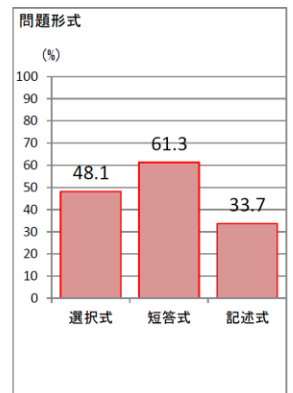
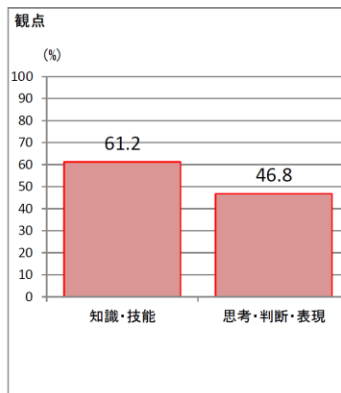
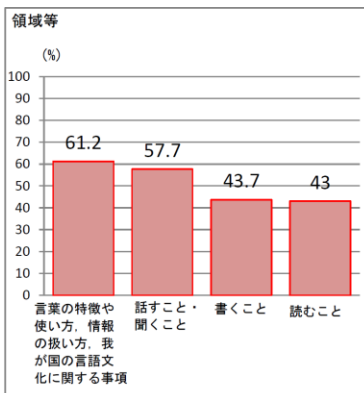
第4学年

平均 正答率 (%)	平均 無解答率 (%)
53.3	8.1



第5学年

平均 正答率 (%)	平均 無解答率 (%)
52.6	7.3



小学校算数

□比較的できている問題 ■課題のある問題

【第4学年】

- 整数の加法の計算をすることはできている。
 [1 (1) 正答率 89.7% 無解答率 0.1%]
- 棒グラフの縦軸の1目盛りの大きさを読み取ることはできている。
 [10 (1) 正答率 70.9% 無解答率 2.4%]
- 示された図の三角形が、正三角形になる理由を説明することに課題がある。
 [7 正答率 22.0% 無解答率 10.7%] **問題例 p4**
- 棒グラフや折れ線グラフから、情報を読み取ることに課題がある。
 [10 (2) 正答率 24.5% 無解答率 3.2%]

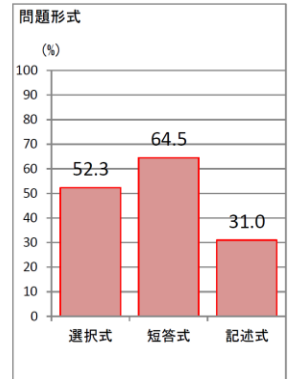
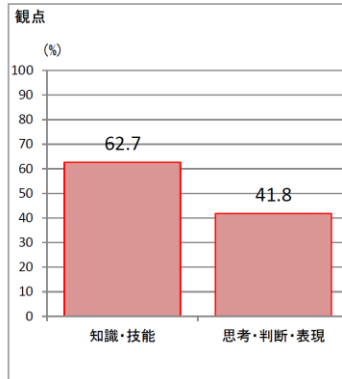
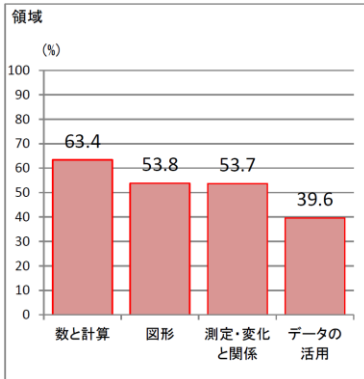
【第5学年】

- 整数の除法の筆算をすることはできている。
 [1 (1) 正答率 92.2% 無解答率 1.2%]
- 図形の構成要素に着目し、図形の面積の求め方を考えることはできている。
 [7 (1) 正答率 83.8% 無解答率 1.0%] **問題例 p3**
- 数を構成する単位に着目し、小数の加法の仕方を説明することに課題がある。
 [5 (1) 正答率 24.1% 無解答率 4.8%]
- 図形の構成要素に着目し、図形の体積の求め方を説明することに課題がある。
 [7 (2) 正答率 39.4% 無解答率 10.0%]

正答率の比較

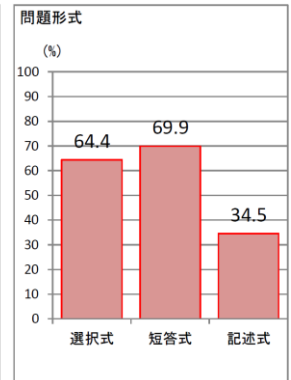
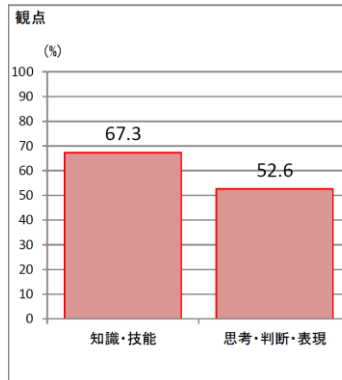
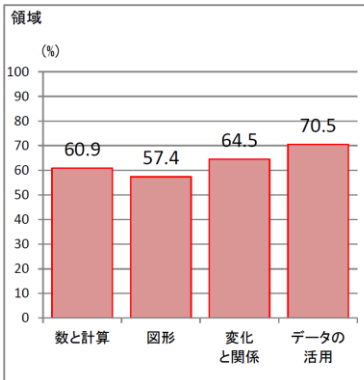
第4学年

平均 正答率 (%)	平均 無解答率 (%)
56.5	4.9



第5学年

平均 正答率 (%)	平均 無解答率 (%)
62.1	3.0



小学校理科

□比較的できている問題 ■課題のある問題

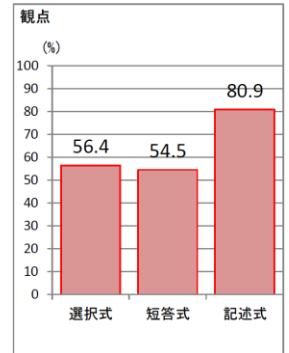
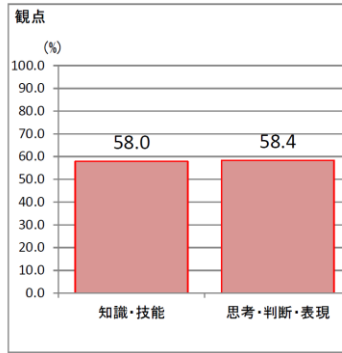
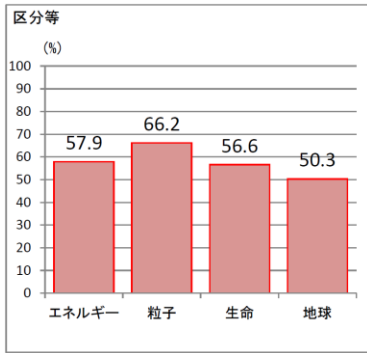
【第5学年】

- 電気を通すつなぎ方について図で表現することはできている
 [①(1)正答率 95.3% 無解答率 0.3%] 問題例 p5
- 棒状の金属のあたためり方について、自分の考えをもつことはできている。
 [③(1)正答率 80.5% 無解答率 0.5%]
- 乾電池のつなぎ方によるモーターの回る速さについて、簡易検流計で得られる測定結果と関連付け、自分の考えをもつことに課題がある。
 [①(4)正答率 30.9% 無解答率 0.5%]
- 方位磁針の使い方について理解することに課題がある。
 [②(1)正答率 32.2% 無解答率 0.4%] 問題例 p6

正答率の比較

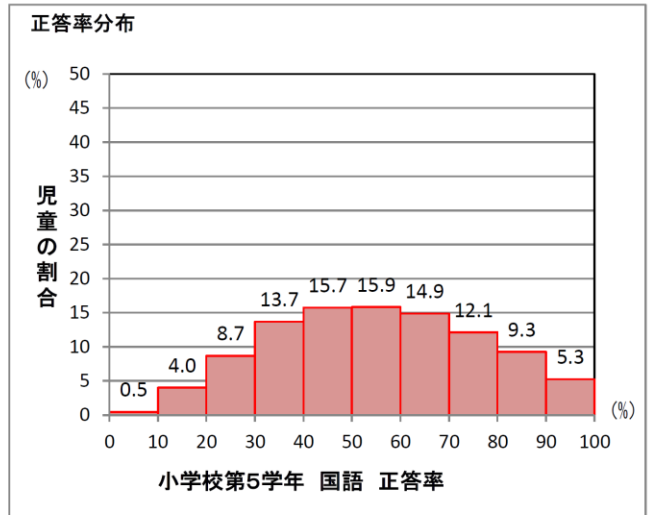
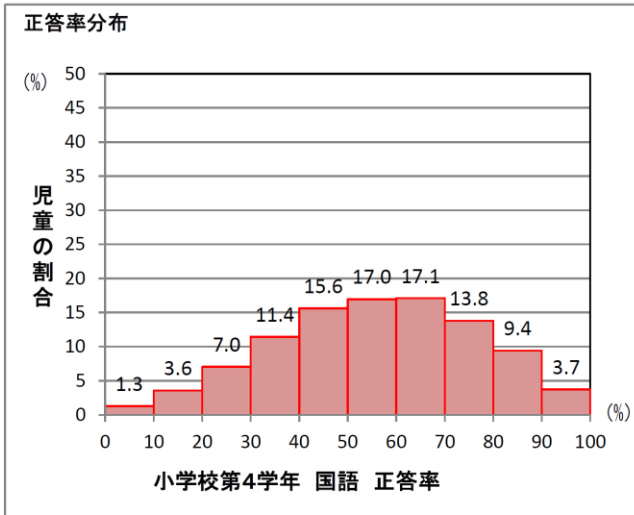
第5学年

平均 正答率 (%)	平均 無解答率 (%)
58.2	1.9

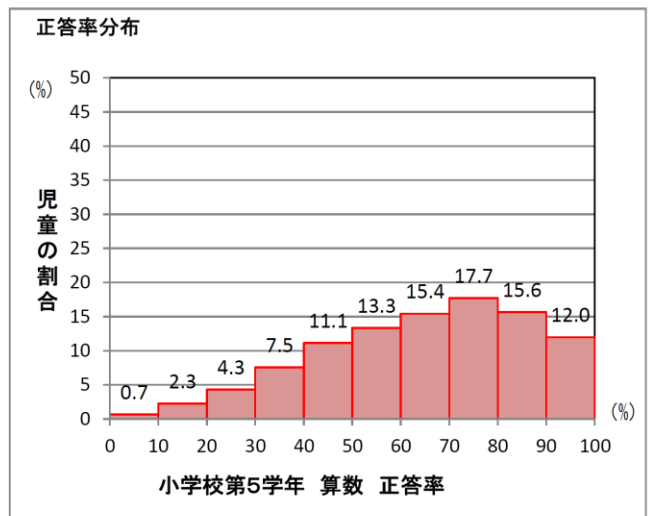
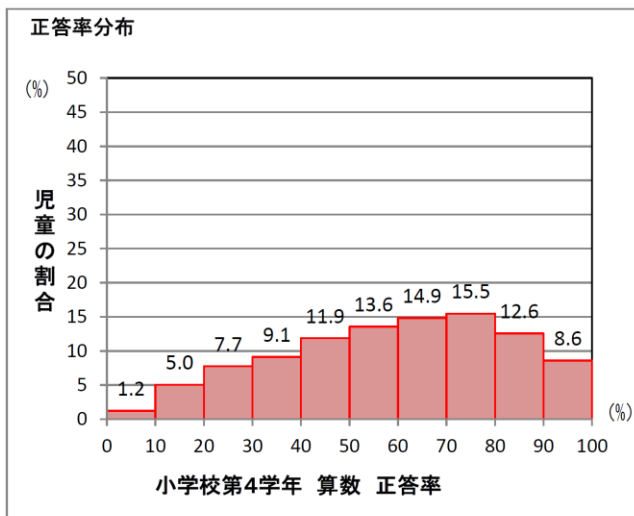


3 各教科の平均正答率の分布グラフ

国語



算数



理科

